

2015年2月26日

工業材料 2013年7月号 (ISSN: 04522834) Vol.61 No.7

本書に不適当な表記がありました。お詫びして訂正いたします。

【特集Ⅱ】海洋研究における JAMSTEC と産業界との連携成果について  
pH-CO2 ハイブリッドセンサーの開発

P 77 左段 22 行目

【原文】耐圧性能を持つものしかない。

⇒耐圧性能を持つものしかな**かった**。

P 77 右段 3 行目

【原文】耐圧性能がない。

⇒耐圧性能がな**かった**。

P 77 右段 16 行目

【原文】それぞれのセンサーを新たに開発しなければならなかった。

⇒それぞれのセンサーを新たに開発**する必要が求められた**。

P 77 右段 19 行目

【原文】別々にセンサーを開発するのではなく、

⇒別々にセンサーを**調整**するのではなく、

P 78 左段 4 行目

【原文】なお、本開発は

⇒なお、**pH-CO2 ハイブリッドセンサーの開発**は

P 78 左段 12 行目

【原文】電極の内側と外側の圧力が同じとなる均圧構造とし、3,000m までの耐圧性を確保した。また、一般的な海水の pH 値である pH7~8 付近を精度よく検出できるように設計し、温度影響を小さくすることで、耐圧性を有する既存品よりも精度が5倍程度向上した。

⇒**紀本電子工業は高知大学と5,000m までの耐圧性を持たせ、温度影響を小さくしたガラス電極の pH センサーを開発し、この分野における技術革新を進めていた(岡村、野口、八田、紀本、鈴江、江頭、飯笹、後藤、藤井、野尻、「海水用 pH センサーの開発」日本海洋学会春季大会講演要旨集, p255, 2012)。**